

StorNext ファイル・システム



DATASHEET

主な特長と利点

接続オプション

FC、iSCSI、iSER/RDMAおよびIBを介したクライアントの接続が可能

スケーラブルなパフォーマンス

macOS、Windows、Linux間の並列アクセス

高いストレージ・サービス性能

単一ストリームで最大23GB/秒、2,500の並列ストリームで遅延はミリ秒未満、6,500の同時ストリームをサポート

データ・ライフサイクル管理の自動化

アプリケーション・ワークフロー要件に沿った展開オプション。作業対象データ・セットごとにパフォーマンス階層を調整

データ・ライフサイクル管理の自動化

高パフォーマンス層からニアライン層への流れるようなデータの移動により、ライフサイクル全体でデータのセキュリティ、整合性、およびアクセシビリティを確保

エコシステムの統合とオープンAPIのサポート

StorNextは、標準のAPIセットおよび統合/認証済みアプリケーションの広範なエコシステムを持つPOSIX準拠のファイル・システムです。

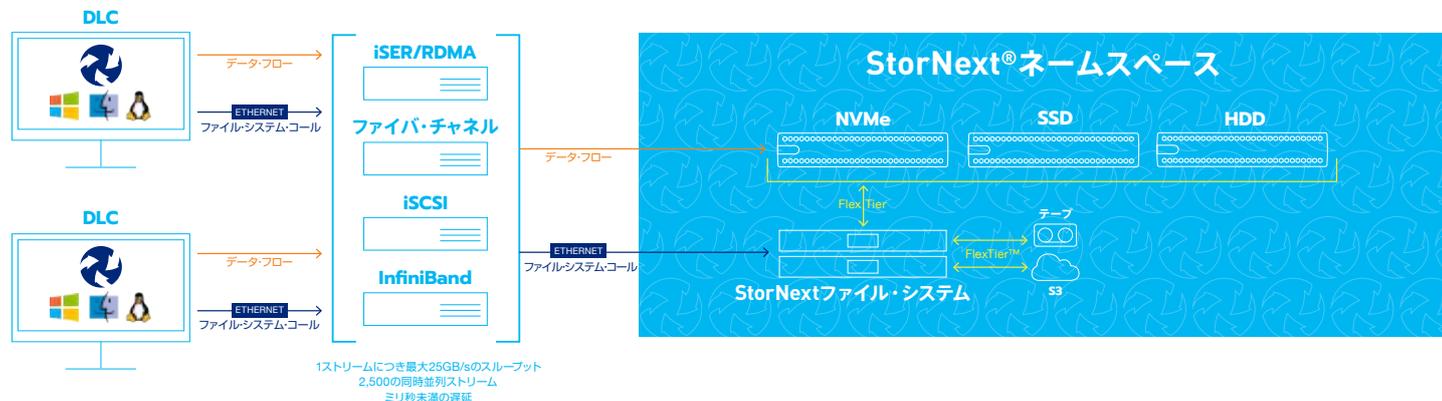
StorNext[®]ファイル・システムで生産性を向上させて極めて重要なビジネス・インサイト獲得までの時間を短縮

ビジネスを前進させるパフォーマンスを実現するStorNextアーキテクチャ

初期は、ストレージのパフォーマンスと容量に対するアプリケーションのニーズの大部分に対応する、モノリシック・ストレージ・システムがありました。次に、ストレージの多様化という需要に伴って、仮想化が登場しました。現在は、各組織に特有のIT課題に対処し、競争上の優位性を推進できるソリューションが求められています。StorNextファイル・システムは、非構造化データをライフサイクル全体を通じて管理するように設計されたソフトウェア・プラットフォームであり、必要とされるパフォーマンス、スケーラビリティ、データの保護と保存、およびコストのバランスを実現します。

スループット・パフォーマンスを提供するシステムは他にもあるかもしれませんが、ミリ秒未満の遅延で数千の並列ストリームにわたって提供できるものではありません。容量を提供できるシステムは他にもありますが、パフォーマンスとコストを最も適切に融合させてデータをメディアに動的に移動できるものではありません。低コストのストレージで長期保存を提供するシステムは他にもありますが、データの移動を自動化し、オンプレミスまたはクラウドで整合性、復元力、およびアクセシビリティを保証できるものではありません。

極めて幅広い接続オプション



詳細情報:

www.quantum.com/stornext

StorNextソリューション

StorNextは、データの作成から完了まで、完全なデータ・ライフサイクル管理を提供します。データがNVMeまたはSSDからHDD、テープ、またはクラウドに至るまでのストレージ・メディア間を移動する際も、StorNextは継続的なアクセスを提供します。パフォーマンスに敏感なアプリケーションの場合、StorNextはiSER/RDMAまたはIBからストレージへの直接接続を活用して、最大23GB/sという単一ストリームのスループットを実現します。ミリ秒未満の遅延を実現するためのストレージ・メディアは、NVMeまたはSSDフラッシュです。データの取り込みとストリーミングを最大化するために、数千の並列ストリームがサポートされます。パフォーマンスの必要性がなくなったデータは、ポリシーに従って、自動的に低コストのストレージに移動します。

データを長期間保存する必要がある場合は、Quantum LTOがサポートするテープライブラリ、オンプレミスのActiveScale™オブジェクト・ストア、またはパブリッククラウドのS3にコピーまたは移動することができます。オブジェクト・ストレージまたはクラウドのS3に配置されたデータは、メリットの多い自己記述型です。分析においてアプリケーションをクラウドのデータに対して直接活用し、部門間や組織間のコラボレーションを促進し、インフラストラクチャの陳腐化やベンダーの囲い込みからデータ資産を保護します。

業界をリードする機能

クライアントおよび接続

StorNextクライアント	遅延が極めて低く高パフォーマンスのアクセスが求められる場合に、イーサネット、ファイバ・チャネル、またはInfiniBand (IB) ネットワーク経由でユーザーとアプリケーションを接続。macOS、Windows、Linuxに対応
クライアント接続	FC、iSCSI、iSER/RDMA、およびIBを活用して、適切なレベルのパフォーマンスと価値を提供

データ・サービス

FlexTier™	1つのネーム・スペース内でプライマリ・ストレージとセカンダリ・ストレージ間のファイルやフォルダの移動およびコピーを実行
FlexSync™	ローカルまたはリモートのレプリカを作成するためのシンプルな高性能ツール
ファイル・システム・プール	追加コストなしでパフォーマンスを最適化するために、複数のクラスのメディアでプライマリ・ボリュームを作成
クライアント・アクセス制御	ファイル、ディレクトリ、またはファイル・システムにアクセスできるマシンをロックすることにより、データへのセキュア・アクセスを確保
QoS	ニーズと優先順位に基づいてクライアントへの帯域幅の割り当てを制御
Quotas(クォータ)	ファイル・システム容量の割り当てをユーザー、グループ、およびプロジェクトごとにレポート/制御

ソフトウェア管理

Web GUI	StorNextファイル・システムの環境およびデバイスのシンプルな管理
クラウド・アナリティクス	セキュアなクラウドベースのポータルから、いつでもどこでもシステムの正常性を監視
WebAPIとCLI	アプリケーションとStorNextを接続するためのセキュアな最新型プログラミング・インターフェイス。豊富なCLIコマンド・セットで実行頻度の高いタスクを自動化
管理者ロール	管理職務のきめ細かい制御と委任
アクセス制御	Active Directory、LDAP、Apple Open Directoryをサポート
自己記述型オブジェクト	個別のメタデータとデータ・パスによりオンプレミスまたはクラウドのS3にデータを保存し、StorNextから独立したデータ・アクセスが可能

ファイル・システム

ストレージ・アロケーション	ファイルをストレージのどこに配置するかを決定する、特許取得済みのインテリジェントなストレージ割り当て技術
メタデータ管理	性能を最大限に引き出して高度なデータ管理機能を提供する、StorNext独自のメタデータ管理手法
スケーラブルなネームスペース	StorNextは最大60億のファイルをサポート。

結論

ストレージ・サービスに遅延が発生する、パフォーマンスが低いためにアプリケーションが遅い、非構造化データの処理と保存に課題がある場合は、StorNextファイル・システム・プラットフォームが解決します。StorNext独自の高性能、スケーラビリティ、包括的なライフサイクル管理機能の組み合わせは、最も要求の厳しいワークロードの要件を満たします。

ファイル・システムの代表的なユースケース

高性能コンピューティング

- 大量データの取り込み
- 遅延に敏感なワークフロー

データ・ストリーミング

- 複数のクライアントへの並列ストリーミング

人工知能

- AIの精度を上げるための大規模データ・セット

データ分析

- AIアルゴリズムを介してデータをストリーミングし、結果またはアクションを生成

当製品の販売に関するお問い合わせは取扱店までお願いします。

<http://www.quantum.com/jp/>

Quantum

日本クアンタムストレージ株式会社

TEL. 03-6890-3038

©2020 Quantum Corporation. All rights reserved. QuantumおよびQuantumロゴはクアンタム社の登録商標です。その他すべての名称またはロゴは、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本カタログに記載の仕様については予告なく変更することがあります。